

平成24年度山村振興関係予算概算要求・要望額

府省庁名:文部科学省

(単位:億円)

事 項	平成23年度 当初予算額 (A)	平成24年度要求・要望額		対前年度比較 増(△)減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	平成24年度 復旧・復興枠	備 考
		(B)	うち特別枠要望額				
公立文教施設整備費 (沖縄分を除く)	805	906	413	101	113%	1,419	公立学校施設の耐震化をはじめ、子どもの安全・安心を確保するなど、質の高い教育環境を整備するため、市町村等が行う公立学校施設整備に必要な経費の負担等を行う。 山村地域の地域事情を勘案して、算定割合の嵩上げ措置を行う。 (改築:一般 1/3 → 山村 5.5/10)
へき地児童生徒援助費等補助金	10	10	-	△ 0.3	97%	-	へき地学校等の教育の振興を図るため、スクールバス・ポート等購入費、遠距離通学費、寄宿舎居住費、高度へき地修学旅行費等の経費を負担する自治体に対して補助を行う。
豊かな体験活動推進事業 (学校・家庭・地域の連携協力推進事業の一部として実施)	95	85	-	△ 9	90%	-	児童の豊かな人間性や社会性を育むため、学校教育において行われる自然の中での集団宿泊活動を推進する取組を支援する。(補助率 1/3)
体験活動推進プロジェクト	1.1	1.0	-	△ 0.1	90%	-	青少年の体験活動の推進を図るため、家庭や企業などへ体験活動の理解を求めていくための普及啓発に取り組むとともに、自然体験活動の指導者養成を図る。また、青少年の様々な課題に対応した体験活動を推進する
計	910	1,002	413	92	110%	1,419	

注1) 表中の事業については、振興山村等条件不利地域を対象にしたもの、振興山村で採択基準の緩和等優遇措置があるもの、事業内容的に振興山村での実施が見込まれるもの等であり、各事業の予算額については振興山村分として明確な区分ができないため、全国分を一括計上している。

注2) 特別枠要望額とは、「日本再生重点化措置」の要望額である。

注3) 復旧・復興枠とは、東日本大震災からの復旧・復興対策として要求する額である。

注4) 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。